

第1回 国道115号相馬福島道路 道路整備に関する懇談会の開催状況

・3月の常磐道全線開通を始め、東北中央自動車道(福島～米沢)や霊山～福島間を除く相馬福島道路の開通も見通しが公表され、これから数年で福島県北地方の高速ネットワークが劇的に変化することから、相馬福島道路の効果を最大限活かした経済・観光振興等地域活性化に向けた利活用方策について議論を行った。

・意見交換の中では、「インターチェンジに併設される道の駅による地域の魅力向上」、「県外も含めた広域連携」「工業団地整備による企業誘致や雇用の創出」等について意見が出された。

1. 日時 平成27年3月26日(木)14:30～

2. 場所 A・O・Z(アオウゼ) 視聴覚室(福島県福島市)

3. 出席者

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所長

磐城国道事務所長、小名浜港湾事務所長

福島県 商工労働部 商工総務課長、土木部次長(道路担当)

県北地方振興局 次長、相双地方振興局 次長兼企画商工部長(代理)

県北建設事務所長、相双建設事務所長、相馬港湾建設事務所長

福島市 商工観光部長(代理)、建設部長

相馬市 産業部長

伊達市 産業部長(代理)、建設部長

桑折町 産業振興課長、地域整備課長

新地町 企画振興課長、建設課長

福島商工会議所 専務理事

相馬商工会議所 専務理事

桑折町商工会 副会長

伊達市商工会 会長

保原町商工会 副会長

飯坂町商工会 副会長(代理)

新地町商工会 副会長

東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所長、いわき管理事務所長

4. 議事

1) 道路整備に関する懇談会設立について

2) 国道115号相馬福島道路の進捗状況

3) 国道115号相馬福島道路及び相馬港の整備効果

4) 意見交換



▲懇談会全景



▲意見交換(福島商工会議所 専務理事)